

島根県の経済動向

令和3年11月分

統第391号の6
令和4年1月31日

政策企画局統計調査課

－島根県の経済は、持ち直しの動きが一服し、 全体としては横ばい圏内で推移している－

生産活動は持ち直しの動きが足踏みしている。雇用面と所得面では改善の動きが続いている。個人消費は横ばい圏内の動きとなっているが、一部に持ち直しの兆しがみられる。投資動向は持ち直しているが一部に弱い動きもみられる。

生産活動	⇒	～持ち直しの動きが足踏み～	鉱工業生産指数（季節調整済数）は95.5で前月比で0.7%上昇し、前年比は2.8%と2か月ぶりに上回った。 生産活動は、持ち直しの動きが足踏みしている。
雇用情勢	⇒	～改善の動き～	雇用面は、有効求人倍率は1.60倍で前月と同水準であった。新規求人数は14.4%と4か月連続で前年を上回った。所得面は、現金給与総額は▲2.5%と6か月ぶりに前年を下回った。きまって支給する給与は0.1%と4か月連続で前年を上回った。 雇用面、所得面とも改善の動きが続いている。
個人消費	⇒	～横ばい圏内の動き 一部に持ち直しの兆し～	商業6業態販売額は2.5%と2か月連続で前年を上回った。新車登録台数は▲12.2%と3か月連続で前年を下回った。 個人消費は、横ばい圏内の動きとなっているが、一部に持ち直しの兆しがみられる。
投資動向	⇒	～持ち直しているが 一部に弱い動き～	建築着工床面積（非居住用）は▲17.5%と2か月ぶりに前年を下回った。公共工事請負金額は▲14.3%と2か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数は4.0%と3か月連続で前年を上回った。 投資動向は、持ち直しているが一部に弱い動きもみられる。
企業倒産	⇒	～倒産件数1件～	企業倒産件数は1件。
金融情勢	⇒	～貸出金残高は 対前年2.7%増～	銀行預金残高は、60か月連続で前年を上回った。 銀行貸出金残高は、135か月連続で前年を上回った。
物 価	⇒	～対前年0.6%上昇～	消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は100.2となり、前年比0.6%の上昇となった。
その他 (参考)	島根県景気動向指数（CI） （令和4年1月31日公表） 法人企業景気予測調査結果 （令和3年12月9日公表）		CI先行指数は119.3となり、7か月ぶりの上昇となった。 CI一致指数は84.6となり、3か月ぶりの下降となった。 財務省松江財務事務所が公表した現状（3年10～12月期）の景況判断BSIは、15.7%ポイントと「上昇」超に転じている。 令和3年度の設備投資計画は、前年度比12.9%の増加見込みとなっている。（製造業 ▲10.7%、非製造業 94.3%）

経済指標	前年同月比（%） ただし*は除く。						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
生産活動	* 鉱工業生産指数（季節調整済指数）	104.9	101.0	94.7	96.8	94.8	95.5
	* "（前月比）	1.2	▲3.7	▲6.2	2.2	▲2.1	0.7
	* "（前年同月比）	27.1	18.0	11.9	6.5	▲0.9	2.8
雇用情勢	* 有効求人倍率（倍）	1.50	1.55	1.58	1.58	1.60	1.60
	新規求人数	12.0	▲2.1	13.3	19.4	0.6	14.4
	常用労働者数	2.0	1.0	1.1	1.1	1.4	1.9
	現金給与総額	1.4	4.1	4.8	0.8	1.6	▲2.5
	きまって支給する給与	▲0.4	▲0.5	1.7	1.0	0.6	0.1
	所定外労働時間（製造業）	72.4	56.5	44.6	18.1	9.9	24.7
個人消費	商業6業態販売額	▲3.1	6.9	▲5.1	▲0.4	9.7	2.5
	うち百貨店・スーパー販売額	▲5.0	▲0.9	▲4.2	▲6.4	▲0.6	0.5
	うちドラッグストア販売額	▲2.8	6.0	0.8	3.2	6.3	1.5
	うちコンビニエンスストア販売額	16.1	20.7	▲1.3	2.5	30.5	8.7
	乗用車新車登録台数	▲5.4	▲15.7	0.6	▲32.8	▲32.6	▲12.2
	出雲空港利用者数	54.3	20.4	17.6	▲21.0	▲8.9	10.6
投資動向	建築着工床面積（非居住用）	▲60.0	133.4	▲52.3	▲2.5	156.1	▲17.5
	公共工事請負金額	16.7	6.9	▲1.5	▲31.0	11.6	▲14.3
	新設住宅着工戸数	▲33.2	▲5.8	▲24.1	14.9	6.6	4.0
企業倒産	* 企業倒産件数（件）	3	1	2	0	4	1
	* 負債総額（百万円）	213	33	77	0	799	115
金融情勢	銀行預金残高	5.7	6.3	5.2	5.8	5.7	6.1
	銀行貸出金残高	2.0	1.6	1.4	1.7	2.4	2.7
物 価	* 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）	99.5	100.0	99.8	99.8	99.9	100.2
その他	* 景気動向指数（CI先行指数）	125.7	118.3	117.4	114.1	113.9	119.3
	* 景気動向指数（CI一致指数）	82.2	88.5	74.6	80.3	85.1	84.6

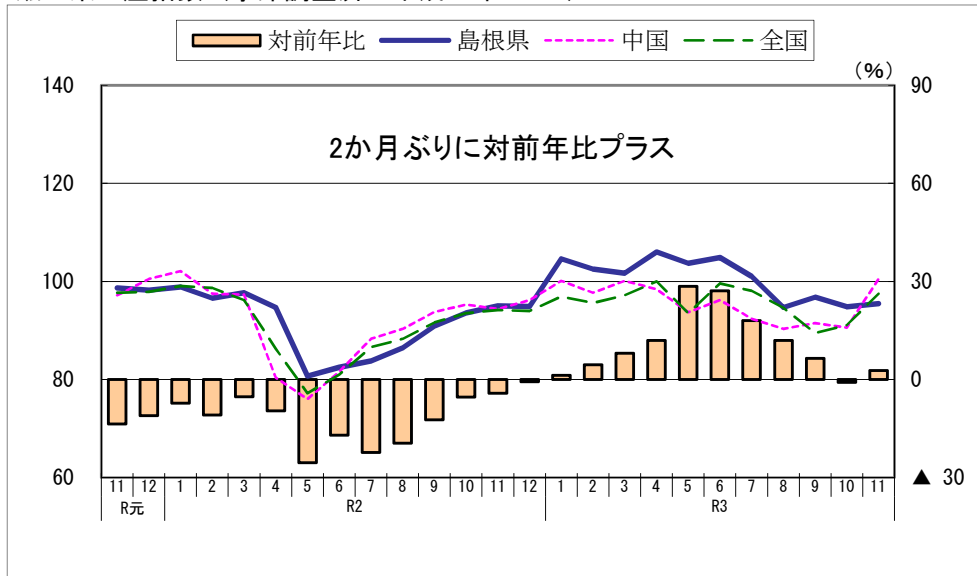
経済動向に関する他機関の公表資料（抜粋）

全 国	<p>「月例経済報告（内閣府）」令和4年1月18日</p> <p>景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、このところ持ち直しの動きがみられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、このところ持ち直している。 設備投資は、持ち直しに足踏みがみられる。 輸出は、おおむね横ばいとなっている。 生産は、持ち直しの動きがみられる。 企業収益は、感染症の影響が残る中で、非製造業の一部に弱さがみられるものの、持ち直している。企業の業況判断は、持ち直しの動きがみられる。 雇用情勢は、感染症の影響が残る中で、引き続き弱い動きとなっているものの、求人等に持ち直しの動きもみられる。 消費者物価は、底堅さがみられる。 <p>先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。</p>																							
	<p>「中国地域の経済動向（中国経済産業局）」 令和4年1月13日</p> <p>～ 持ち直しの動きとなっている ～</p> <p>中国地域の経済は、生産は持ち直しの動きがみられる、個人消費は緩やかな持ち直しの動き、雇用は有効求人倍率が前月比で上昇するなど、全体として、持ち直しの動きとなっている。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 生産動向</td> <td>…持ち直しの動きがみられる</td> <td>7. 企業倒産</td> <td>…件数、負債総額ともに前年同月比で減少</td> </tr> <tr> <td>2. 個人消費</td> <td>…緩やかな持ち直しの動き</td> <td>8. 設備投資</td> <td>…2021年度計画は前年度を上回る見込み</td> </tr> <tr> <td>3. 雇用</td> <td>…有効求人倍率は前月比で上昇、新規求人数は前月比で増加</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4. 景況感</td> <td>…現状は前月比で上昇、先行きは前月比で低下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 貿易</td> <td>…輸出、輸入ともに前年同月比で増加</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 建設動向</td> <td>…公共工事は前年同月比で減少、住宅建設は前年同月比で増加</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1. 生産動向	…持ち直しの動きがみられる	7. 企業倒産	…件数、負債総額ともに前年同月比で減少	2. 個人消費	…緩やかな持ち直しの動き	8. 設備投資	…2021年度計画は前年度を上回る見込み	3. 雇用	…有効求人倍率は前月比で上昇、新規求人数は前月比で増加			4. 景況感	…現状は前月比で上昇、先行きは前月比で低下			5. 貿易	…輸出、輸入ともに前年同月比で増加			6. 建設動向	…公共工事は前年同月比で減少、住宅建設は前年同月比で増加	
1. 生産動向	…持ち直しの動きがみられる	7. 企業倒産	…件数、負債総額ともに前年同月比で減少																					
2. 個人消費	…緩やかな持ち直しの動き	8. 設備投資	…2021年度計画は前年度を上回る見込み																					
3. 雇用	…有効求人倍率は前月比で上昇、新規求人数は前月比で増加																							
4. 景況感	…現状は前月比で上昇、先行きは前月比で低下																							
5. 貿易	…輸出、輸入ともに前年同月比で増加																							
6. 建設動向	…公共工事は前年同月比で減少、住宅建設は前年同月比で増加																							
山 陰 地 方	<p>「山陰の金融経済動向（日本銀行松江支店）」 2022年1月7日</p> <p>山陰の景気は、持ち直しの動きがみられている。最終需要をみると、個人消費は、持ち直しの動きがみられている。住宅投資は、横ばい圏内で推移している。設備投資は、緩やかに持ち直している。公共投資は、横ばい圏内で推移している。製造業の生産は、振れを伴いつつも、横ばい圏内で推移している。この間、雇用・所得環境をみると、弱めの動きが続いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費は、持ち直しの動きがみられている。 住宅投資は、横ばい圏内で推移している。 設備投資は、緩やかに持ち直している。 公共投資は、横ばい圏内で推移している。 生産は、振れを伴いつつも、横ばい圏内で推移している。 雇用・所得環境をみると、弱めの動きが続いている。 																							
	<p>「山陰経済動向（株式会社山陰合同銀行）」 2021年12月28日</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響などから、生産活動は停滞傾向にあるものの、投資活動や個人消費は底堅さを増しており、総じて緩やかな持ち直しの動きがうかがえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共投資は、横ばい圏の動きとなっている。 設備投資は、2021年度は製造業、非製造業ともに前年度を上回り、全産業でも前年度を上回る計画（日銀短観12月の全産業設備投資額は、2020年度実績対前年度比36.2%減、2021年度計画同10.7%増）。 住宅建設は、弱い動きとなっている。 個人消費は、底堅い動きがみられる。 生産は、部品や原材料の供給不足や価格上昇などによる影響が広がり、持ち直しの動きに足踏み感がうかがわれる。 雇用情勢は、一部に持ち直しの動きがみられる。 企業の業況判断は、足元、製造業、非製造業ともに改善し、全産業で改善となった（前回▲9→今回4）。先行きについては、製造業は改善を見込んでいるものの、非製造業では悪化を見込んでおり、全産業でも悪化の見通しとなっている（日銀短観12月調査）。 																							
島 根 県	<p>「島根県の経済情勢（財務省松江財務事務所）」 令和4年1月25日（四半期ごとに公表）</p> <p>県内経済は、感染症の影響が残るなか、緩やかに持ち直している</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人消費 感染症の影響が残るものの、持ち直しつつある 生産活動 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている 雇用情勢 感染症の影響が残るものの、緩やかに持ち直しつつある 公共事業 前年度を上回る 設備投資 3年度は前年度を上回る見込み 企業収益 3年度は増益見込み 																							

経済指標の推移

【生産活動】 ～持ち直しの動きが足踏み～

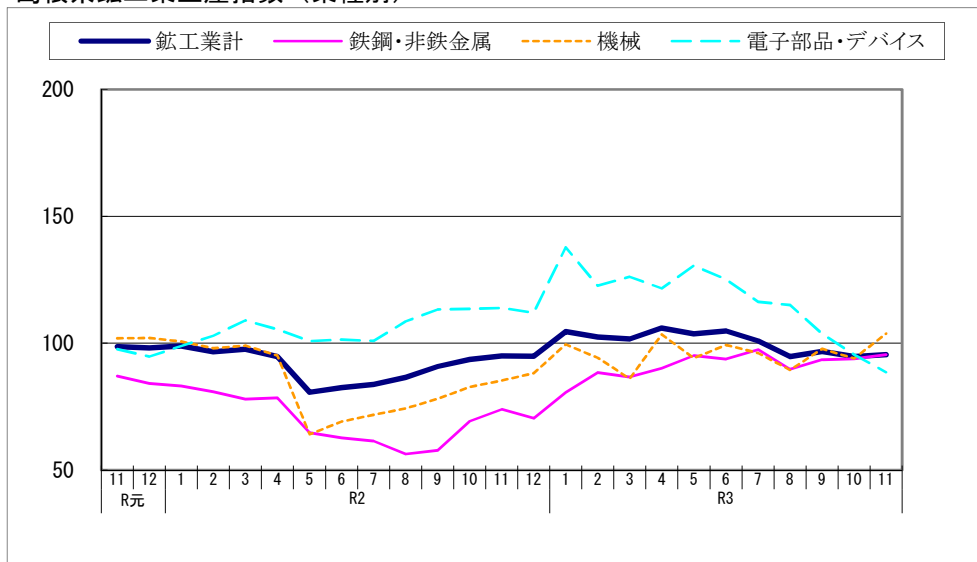
鉱工業生産指数（季節調整済 平成27年=100）



(注) 対前年比は、島根県の原指数

(県統計調査課、経済産業省)

島根県鉱工業生産指数（業種別）

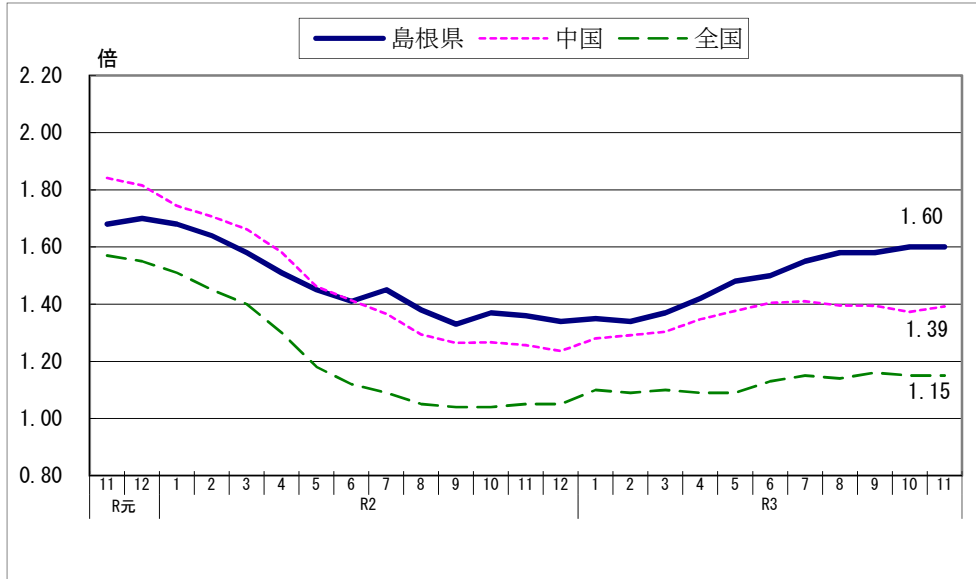


(注) 機械とは、汎用・生産用・業務用機械工業である

(県統計調査課)

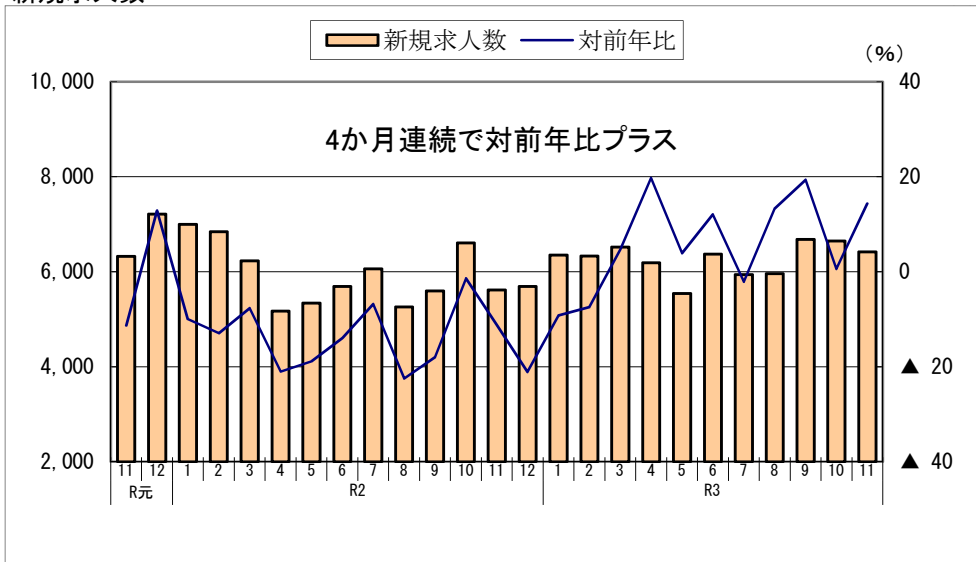
【雇用情勢】 ～改善の動き～

有効求人倍率（学卒を除き、パートを含む）



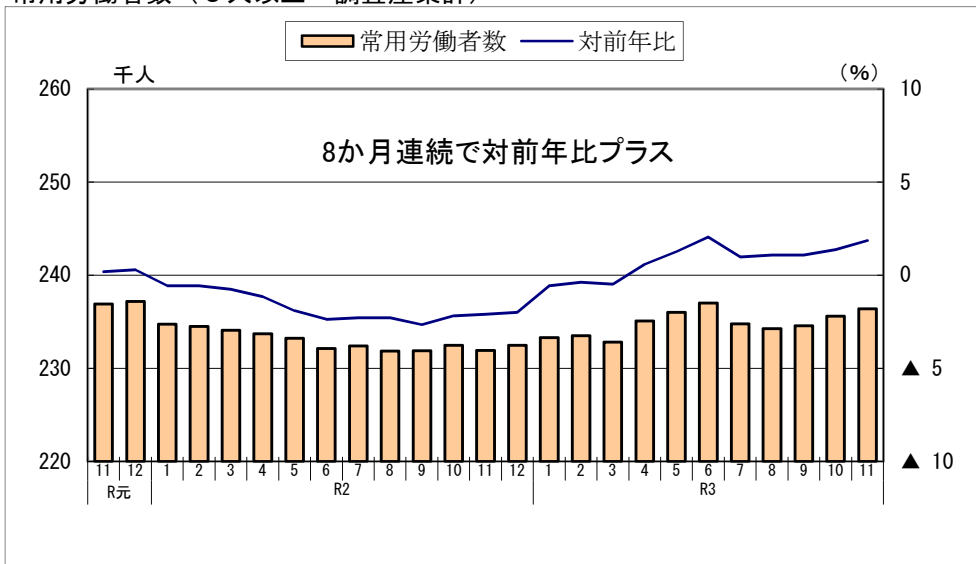
(厚生労働省)

新規求人数



(島根労働局)

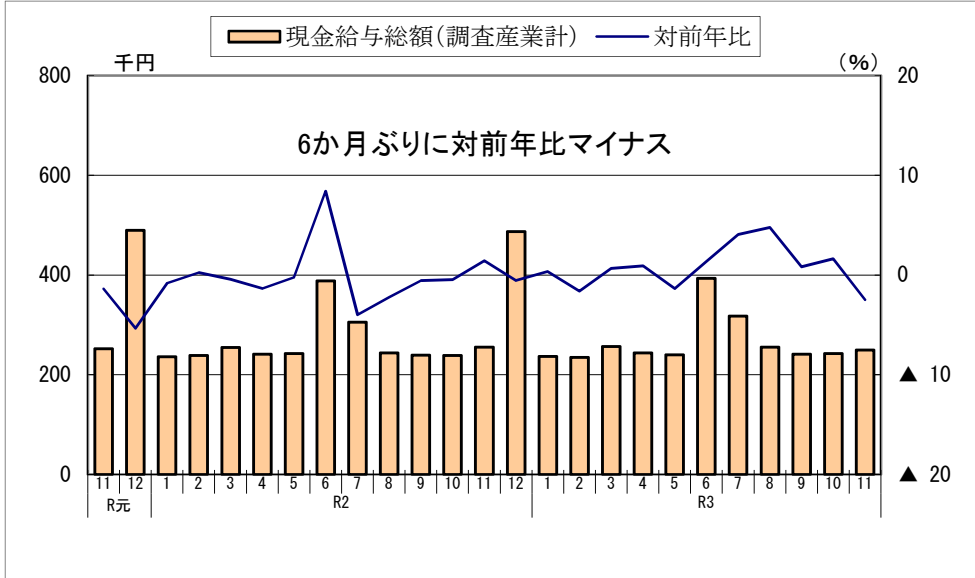
常用労働者数（5人以上・調査産業計）



(県統計調査課)

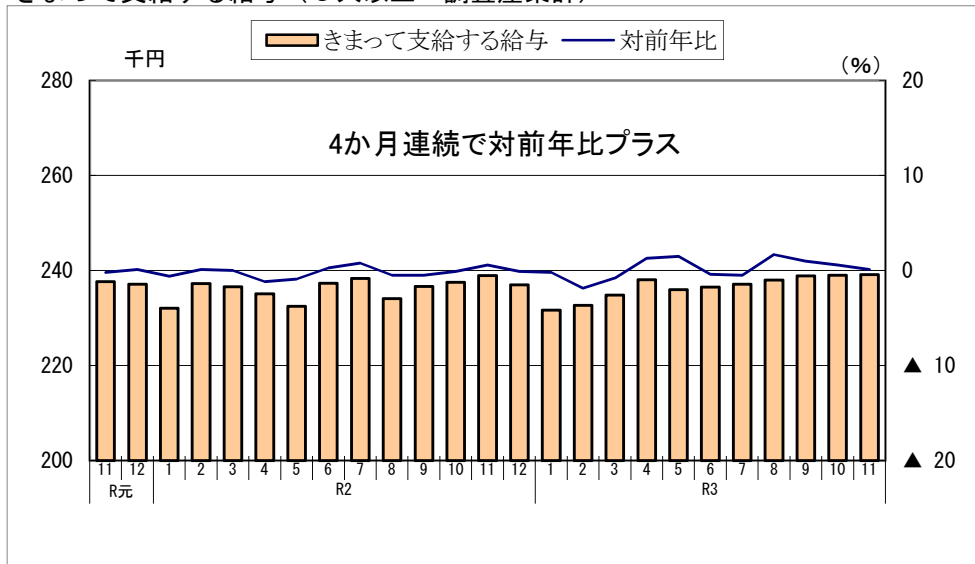
【雇用情勢】 ～改善の動き～

現金給与総額（5人以上・調査産業計）



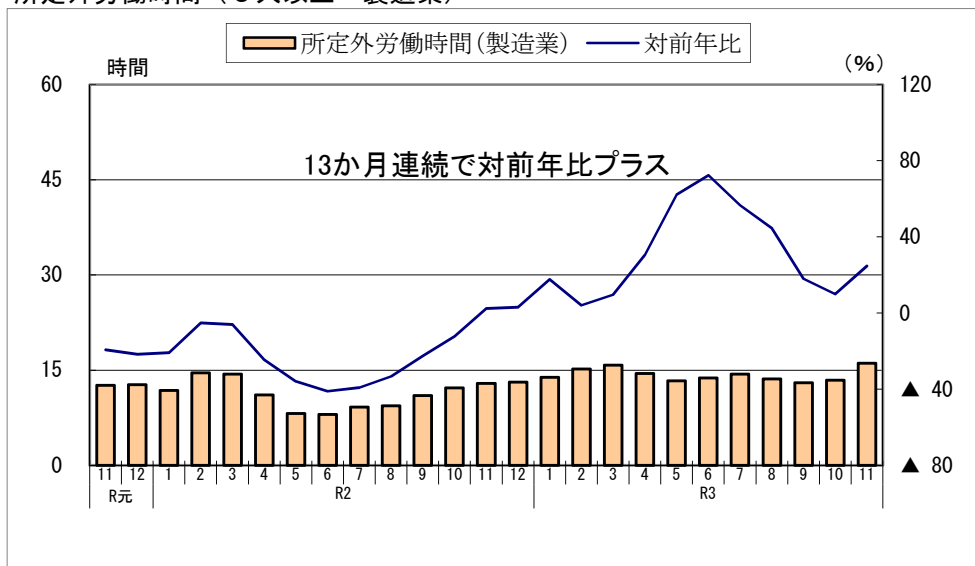
(県統計調査課)

きまって支給する給与（5人以上・調査産業計）



(県統計調査課)

所定外労働時間（5人以上・製造業）

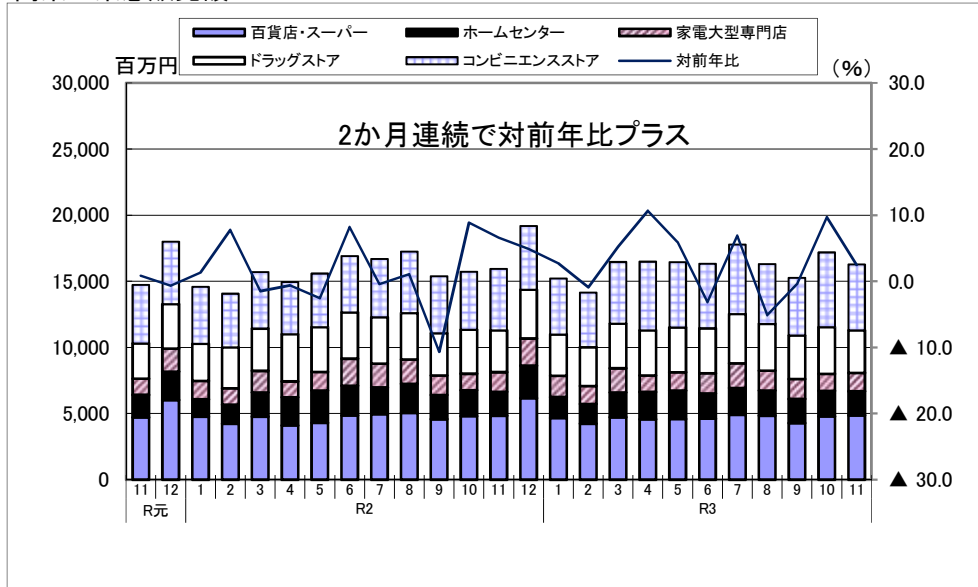


(県統計調査課)

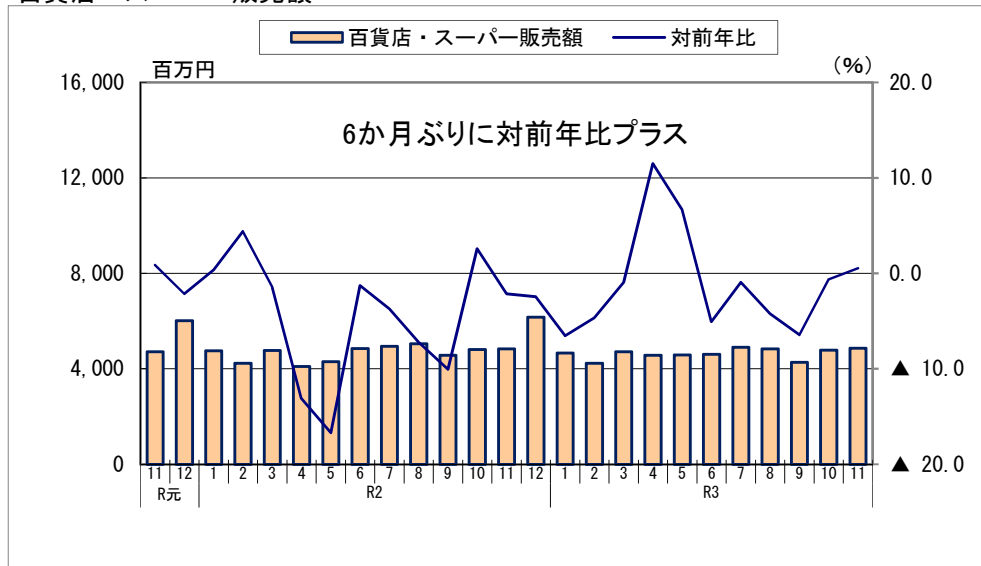
【 個人消費 】

～横ばい圏内の動き 一部に持ち直しの兆し～

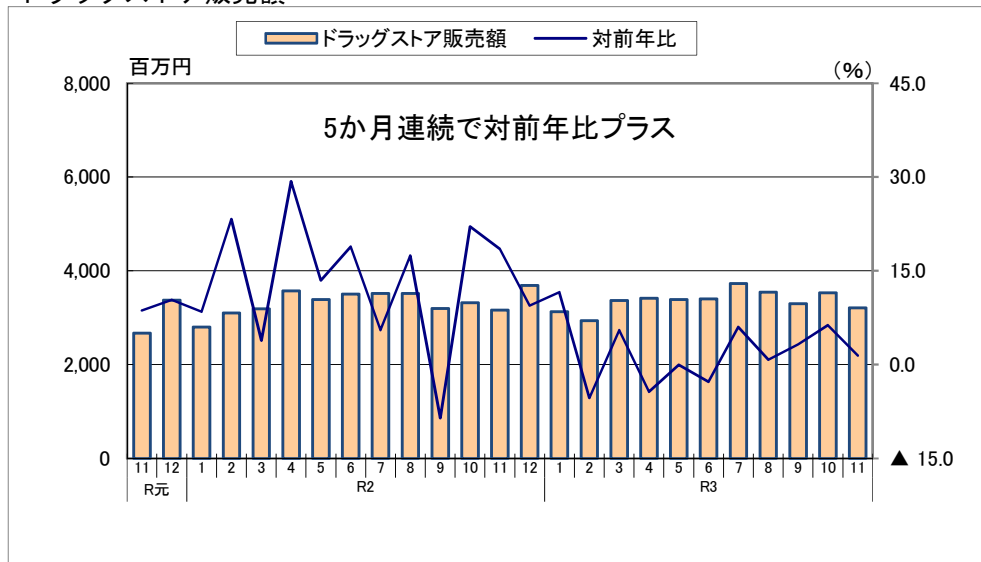
商業 6 業態販売額



百貨店・スーパー販売額



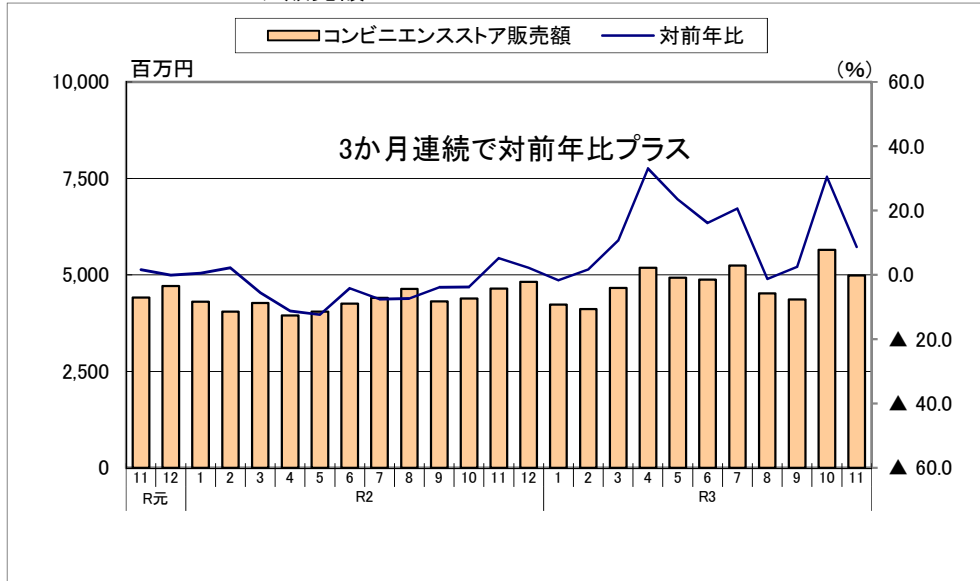
ドラッグストア販売額



【 個人消費 】

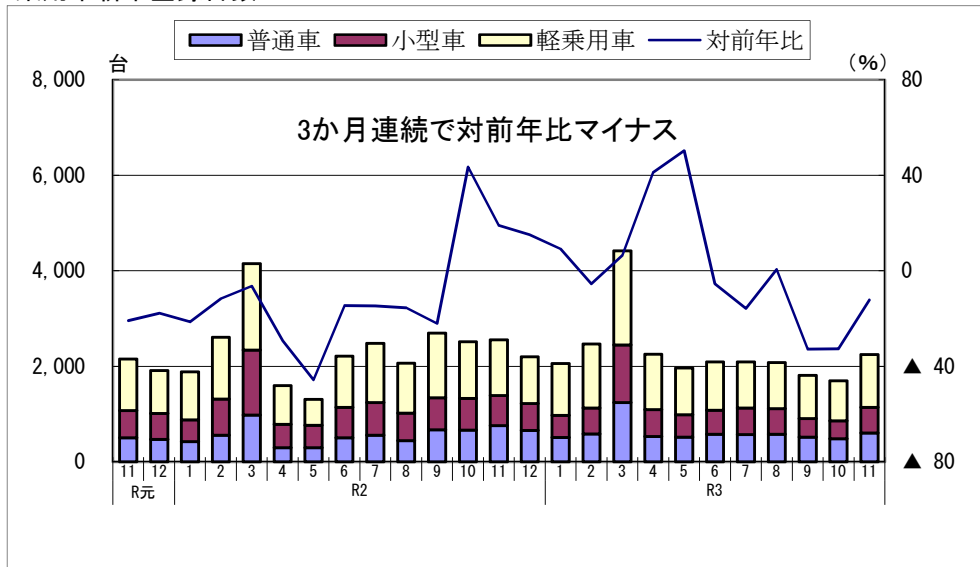
～横ばい圏内の動き 一部に持ち直しの兆し～

コンビニエンスストア販売額



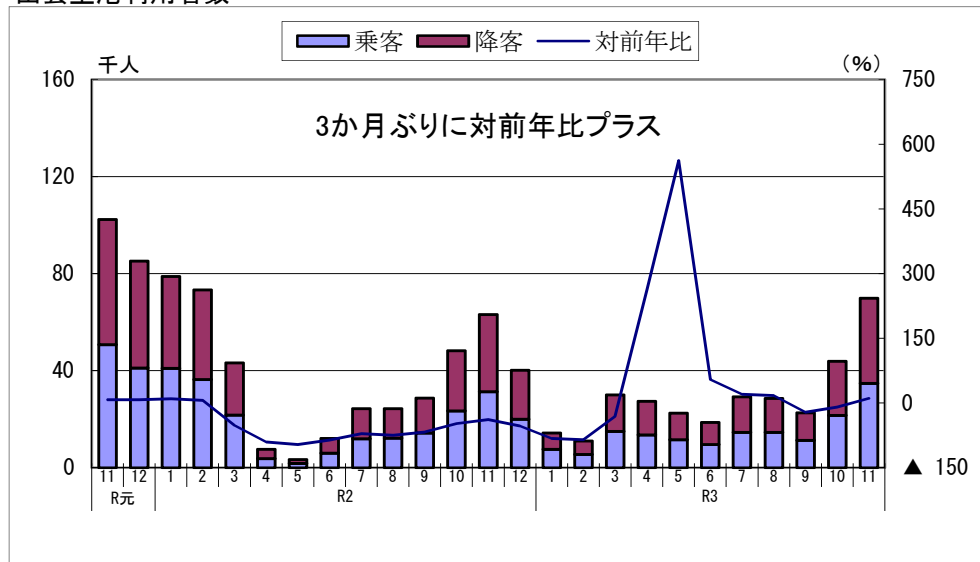
(中国経済産業局)

乗用車新車登録台数



(中国運輸局)

出雲空港利用者数

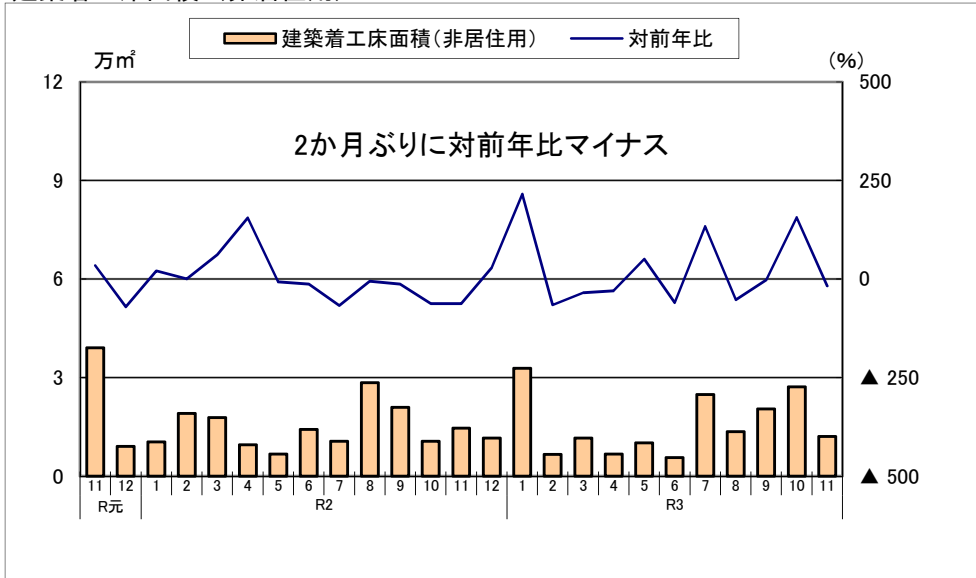


(県港湾空港課)

【投資動向】

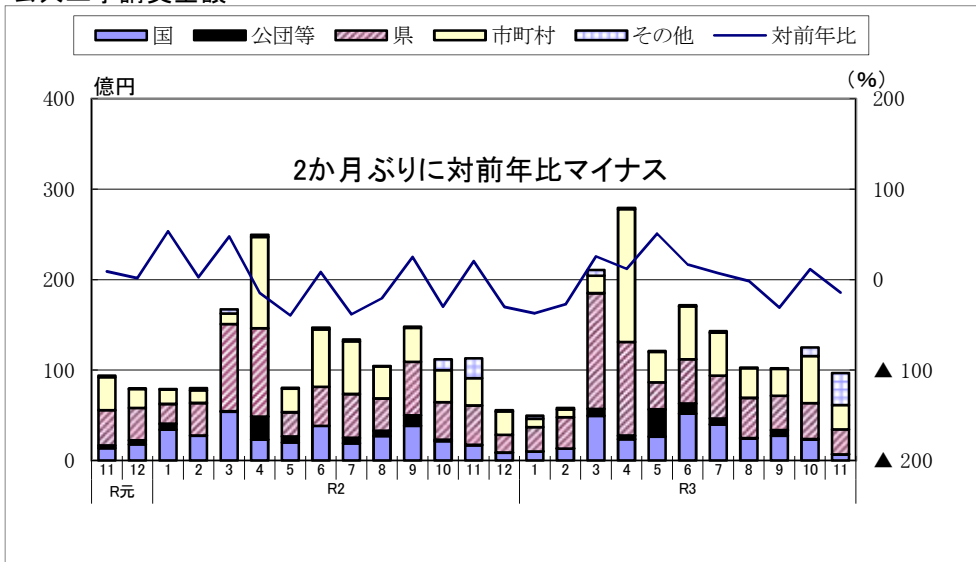
～持ち直しているが一部に弱い動き～

建築着工床面積（非居住用）



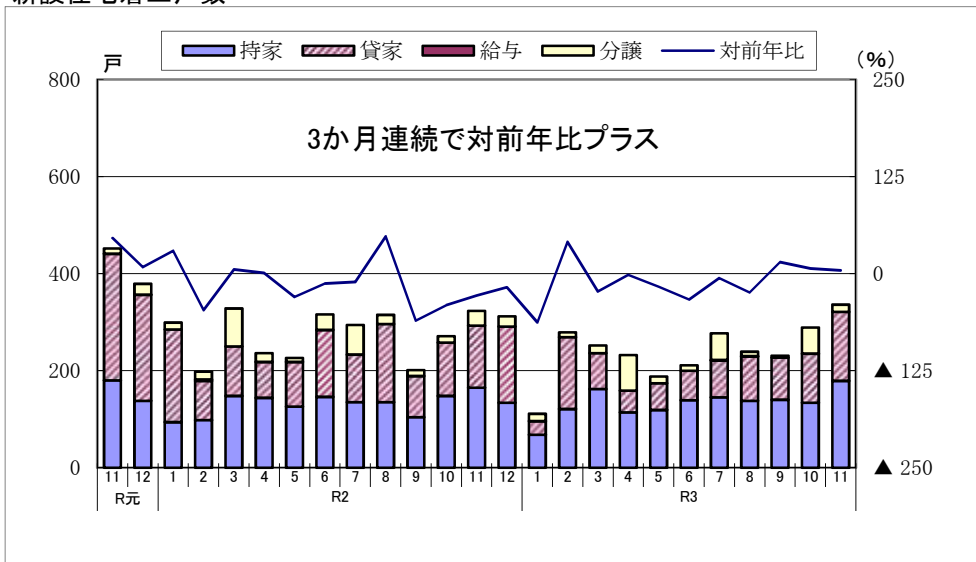
(国土交通省)

公共工事請負金額



(西日本建設業保証株)

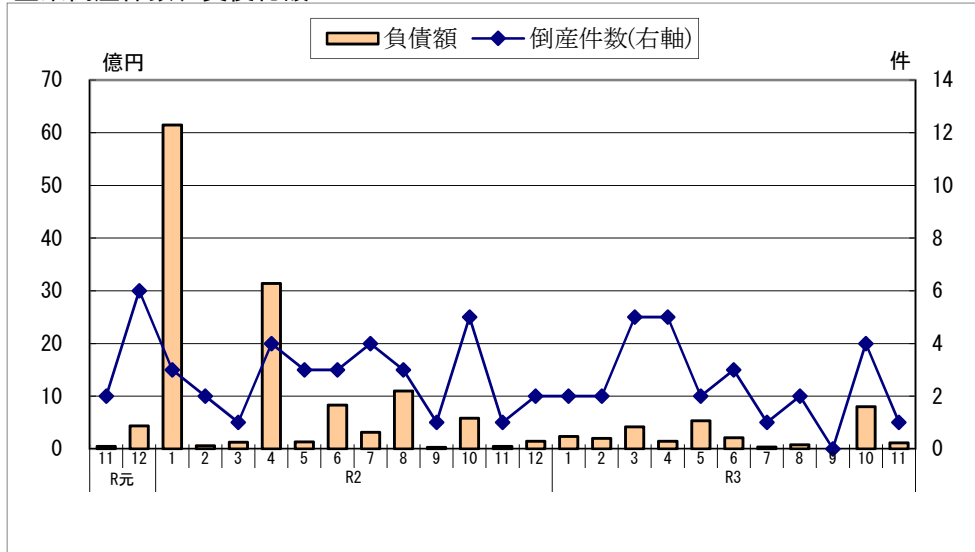
新設住宅着工戸数



(国土交通省)

【 企業倒産 】 ～倒産件数 1 件～

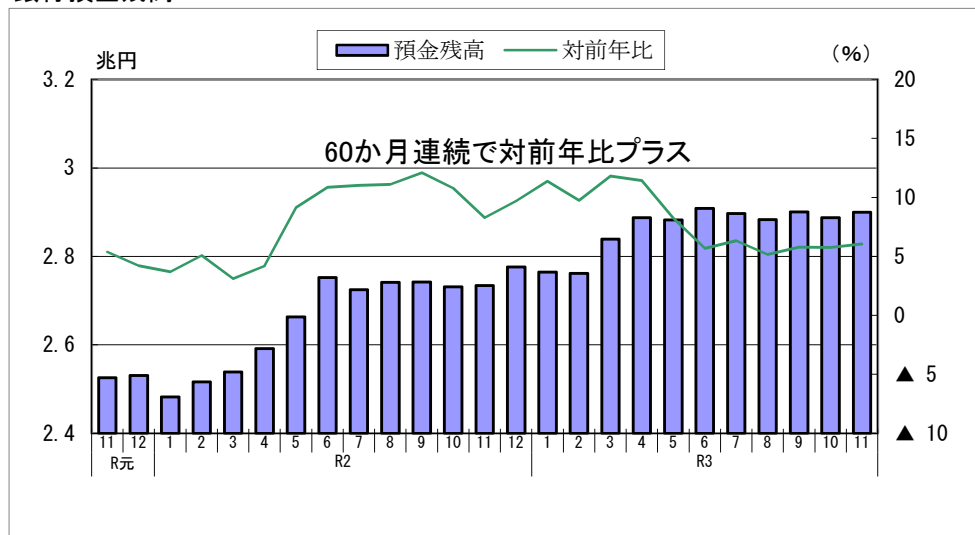
企業倒産件数、負債総額



(株)東京商工リサーチ

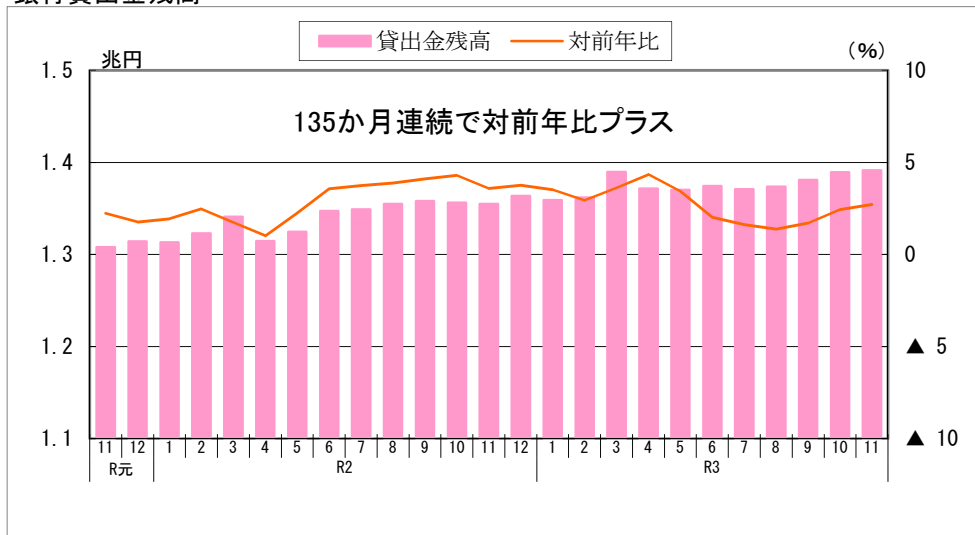
【 金融情勢 】 ～貸出金残高は対前年2.7%増～

銀行預金残高



(日本銀行)

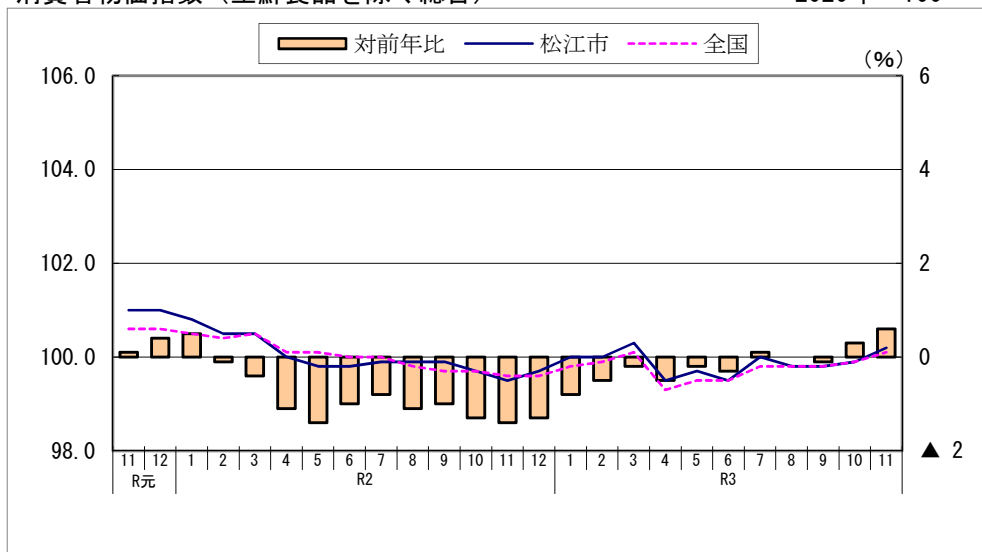
銀行貸出金残高



(日本銀行)

【物 価】 ～対前年0.6%上昇～

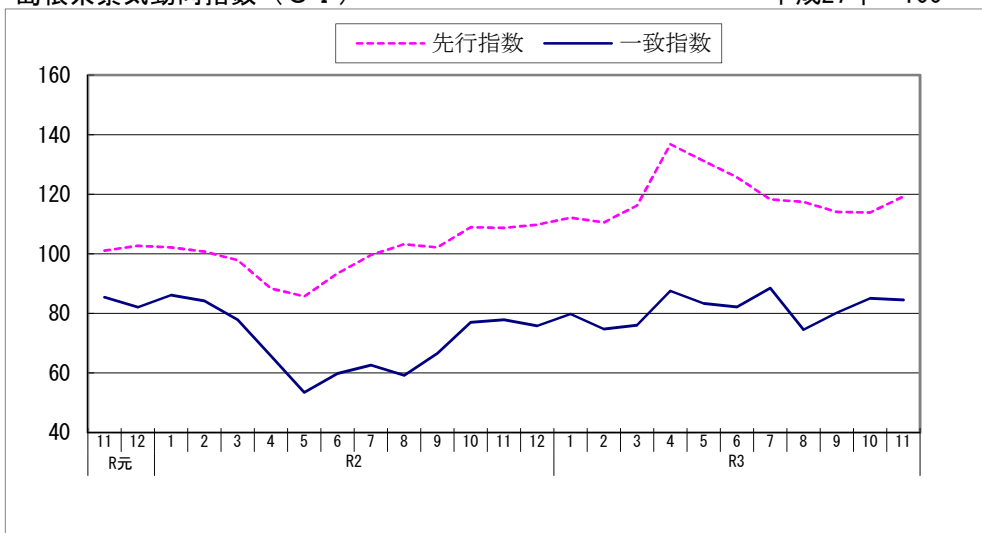
消費者物価指数（生鮮食品を除く総合） 2020年＝100



(総務省統計局)

その他(参考)

島根県景気動向指数（C I） 平成27年＝100



(県統計調査課)

法人企業景気予測調査結果（令和3年12月9日 財務省松江財務事務所）
令和3年10～12月期調査

景況判断BSI

(BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区 分	3年7～9月 前回調査	3年10～12月 今回調査	4年1～3月 見 通 し	4年4～6月 見 通 し
全 産 業	▲ 6.9	(8.8) 15.7	(▲2.0) ▲ 13.7	▲ 1.0
製 造 業	▲ 8.3	(25.0) 11.1	(▲2.8) ▲ 13.9	▲ 25.0
非製造業	▲ 6.1	(0.0) 18.2	(▲1.5) ▲ 13.6	12.1
大 企 業	0.0	(▲28.6) 14.3	(14.3) ▲ 14.3	▲ 14.3
中堅企業	▲ 9.4	(12.5) 6.3	(6.3) ▲ 3.1	▲ 6.3
中小企業	▲ 6.3	(11.1) 20.6	(▲7.9) ▲ 19.0	3.2

※ () 書きは、前回(3年7～9月期)調査時の見通し